



此処は農協の選果場の入口付近。
油売りとマムシ、オンベの三人が、
今日は此処に居る。

油売り「吾（ワ）、孫を競馬の騎
手にするつもりだじゃ」

オンベ「ナシテヤ」

油売り「この間——十月二十一日
の京都の競馬で菊花賞の賞金が一
等賞一億三千万円だってヨ。騎手
にもウツテ入るもんだべ！」

マムシ「いいファンベツだ。此処は
相馬——馬に関係の深い所だから
——」

オンベ「本県で、競馬士がよく出
る所は上北町や天間林村だな——
この辺から出てもいいナー——」

油売り「競馬の騎手はモテクテも
（体重）マエネバテ、軽ければ鉄
を背負わされるらしいな——」

オンベ「馬にも駄賃つけ馬と競馬
用（軽種）の二種類があつたな——。

旧中津軽郡は馬産地でもあつたの
だ。岩木山周辺に採草地が多かつ

たから——」

マムシ「田舎館村や光田寺村、板

柳町などには草地が無いから、特
別に岩木山の東側を借りて草刈り
をしたものだぞうだ」

オンベ「この旧相馬村に、争馬と
騷馬の二種類の血統があつたとか」

油売り「ウン、聞いたことがある。
それは主に五所や湯口などに多
かつたとか」

オンベ「昔、弘前の連隊で、朝、
馬に乗って官舎から連隊へ出勤す
るのは大尉から上であつたぞうだ」

マムシ「師団長は？」

オンベ「今の藤田別邸の所から自
動車であつたぞうだ」

油売り「昔、宮中席次というもの
があつたとか」

オンベ「ウン、儀式があつたとき
の席順のことよ。本県では弘前の

第八師団長、大湊の海軍要港部司
令官、知事、国会議員、地方裁判

所長、青森宮林局長、弘前高校長
——だつたとか。

× × ×

注 旧憲法時代（昭和二十一年ま

人の言行にも
お経在り
お経は心なり

双馬農協区域内
何人が居る
義信

で）県知事は「官選知事」です
べて東京の政府から。青森、秋田、
岩手、鳥取、島根などは「二等県」

で、知事は政府（主に内務省）の
古参課長級。北海道は「知事」で
なく「長官」だつた。